

学校だより

六GOっ子

No.10

(館林市立第六小学校 TEL 72-4060 ・ FAX 72-4072)

令和2年12月15日

校長 長谷川 洋

先生たちの勉強会

11月18日(水)放課後、校内研修全体会を行いました。これは、簡単に言うと先生たちの勉強会です。今回は、全児童に実施した「よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート(QU)」の結果の分析の仕方や、支援の方法について、北條博幸先生(日本カウンセラー協会)を講師として招聘し、1時間30分程度の勉強会になりました。

アンケート結果から、各クラスの傾向や一人一人の特性等の分析・読み取り方法など、専門的な見地からお話を聞くことができました。この日学んだことを、今後の学級経営や児童への支援に活かしていきたいと思います。

なお、4年生以上には、個人票が配付されているので、ご家庭においても参考にしてください。



【北條先生】

学校公開お世話になりました



【命を育む講座】



【おもしろ科学実験】

11月21日(土)、3～4校時に学校公開を行いました。これは、学校の授業の様子や子どもたちの取組の様子を保護者や地域の方に見ていただき、学校へのご理解やご協力をいただくために毎年行っています。今年はコロナ禍の中だったので、一家族2名までの参加に制限させてもらいましたが、多くの方が来校し、子どもたちは幾分緊張気味の様子でした。

4年生では「命を育む講座」を実施しました。講師として、群馬県助産師会の柴田克子さん、浅野目麻華さんをお招きし、赤ちゃんが生まれるまでの過程や、命の大切さについて具体的な事実を基にお話を聞きました。「生きているだけで100点」「いのちの記念日」という言葉が心に残りました。

5校時は、全児童が体育館に集まり、「おもしろ科学実験」の時間です。向井千秋記念子ども科学館の中村友英指導主事を講師としてお招きし、本校の職員も数名補助として参加しながら進めました。「空気」をテーマに、音の伝わり方の実験、空気砲の実験、気流の実験を行い、最後に全員でクルクルタネコプターを作って飛ばしました。おもしろくて楽しい1時間を過ごすことができました。中村先生、ありがとうございました。

万引き防止教室

1 2月2日（水）3～4校時、3年生では館林警察署生活安全課スクールサポーターの齋藤さんを講師としてお招きし、万引き防止教室を実施しました。

たろうくんとじろうくんが本屋に行き、欲しい本があるけれど持っているお金が足りないという設定で、担任と齋藤さんによる役割演技が行われました。「たろうくん」に誘われて万引きをしてしまった「じろうくん」。結局2人は店の人に見つかり、警察からも指導を受けることになりました。

その後、3年生の児童が「じろうくん」役になり、どうすれば万引きを防ぐことができたか、役割演技をしながら考えました。

最後に齋藤さんから、「万引きは自分の信用をなくし、店に迷惑をかけ、親や家族にも迷惑をかける」「普段から他人の物と自分の物の区別をつける、ルールを守る、良いことと悪いことのけじめをつける」ことが大切であるというお話をしていただきました。齋藤さん、ありがとうございました。



【誘われても・・・】

Wonder Shadow Labo～かかし座による影絵公演～

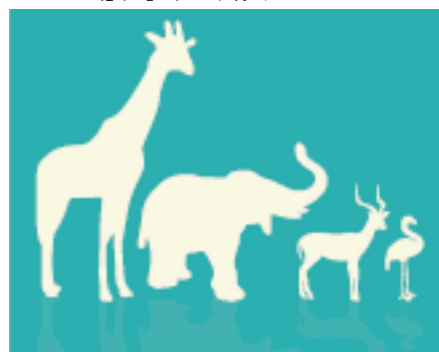
1 2月4日（金）5、6校時、影絵を中心とした公演を、全員で参観しました。これは、文化庁による子ども育成事業の一つで、「子どもたちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や、国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的として行われているもので、昨年度応募して、今回の実現となりました。

公演してくれたのは「劇団かかし座」で、日本で最初にできた影絵専門の劇団です。

前半は「Dr.Shadowの影絵ラボ」「Hand Shadow Showとワークショップ」という内容でした。不思議な影が次から次に現れ、ドキドキの影絵実験を行ったり、手と体だけでいろいろな影を紡ぎ出す手影絵ショーで、途中6年生も参加しました。

後半は、「シェトの冒険」という劇です。主人公が自分の住んでいる村を救うために、冒険をする物語でした。ここにも6年生が途中から応援のため参加しました。

光と影が作り出す、不思議で美しい世界を楽しむことができました。かかし座のみなさん、ありがとうございました。



人権について考えよう～人権集中学習～

1 2月4日（金）～1 2月10日（木）は、人権週間です。六小では、人権週間を控え、「人権について話し合ったり、標語に表したりして、人権に関する理解と意識の向上を図る」ことを目的として、人権集中学習を行ってきました。

1 0月23日（金）には、朝行事の時間に、児童会役員による朗読「ねずみくんのきもち」を放送で行いました。

その後、「笑顔・あいさつ・花いっぱい」ということで、全児童が自分の似顔絵を描いて、職員室前の廊下に掲示しました。また、人権に関する標語も作成しました。

1 2月1日（火）には、朝行事の時間に、各クラスの代表児童が、放送で自分の標語を読み上げました。

人権を尊重することは、人の気持ちを大切にすることだと思います。人権週間は終わりましたが、一人ぼっちのいない六小を、みんなでつくっていきたいと思います。

